

令和7年度 税に関する児童生徒の習字・作文

東濃西部納税貯蓄組合連合会や、多治見税務推進協議会、多治見税務署管内租税教育推進協議会、(一社)多治見法人会、そして多治見税務連絡協議会が協力して令和7年度『税に関する児童生徒の習字・作文集』を発行し、学校や図書館に寄贈、また、市役所や町役場の玄関・ロビーに優秀作品が展示されました。

多治見法人会長賞には、日吉小学校4年 小栗 百花さんの習字と、瑞浪中学校3年 加藤 梨央奈さんの作文「可能性と未来をつなげる税」が選ばれました。



日吉小学校 4年 小栗 百花 さん

一般社団法人多治見法人会長賞

一般社団法人多治見法人会長賞

「可能性と未来をつなげる税」

瑞浪中学校 3年 加藤 梨央奈 さん

私は陸上クラブに所属しています。練習や試合では、様々な競技場を利用させてもらっています。練習で当たり前に使うトラック、棒高跳び用のマット、ハードル、スタートブロック等の道具も、税を使ってできていて、運営されています。

今通っている学校や通学路、街灯、信号機、これまでに通っていた保育園小学校もです。日常生活でなくてはならないもの、当たり前にあるものが税で成り立っています。

最近では、中学校のトイレも全て洋式トイレに変わり、一新されました。小学校の頃は、和式トイレの割合が高く、使い方に慣れていない子もあり行列になるほどでした。

税が無くなると、どうなってしまうのでしょうか。きっと、今の暮らしも今の私も存在しません。

練習する機会を失い、大会に出て自己記録を伸ばすチャンスも失ってしまいます。

夏休み前、議員選挙の投票日直前で町の放送やテレビでもひっきりなしに減税、消費税軽減等の声を耳にしました。

消費税は、普段の生活の中でも買い物に行った時、私も分かる方法の納税です。確かに、少しでも安いとお小遣いが減らずに済むため助かります。でも、道路がなくなったり、施設がなくなったりしまったりしたら、交通事故の危険が高まったり、学習する機会、新

しい仲間に出会える機会までもなくなってしまう。

練習する機会、出会える仲間があったから、クラブを始めることができました。大会での記録も伸ばすことができました。一生懸命になれるものが見つける機会が無くなってしまうのは、寂しいです。

私の母は、淡路島出身です。私たちと同じ中学生のころに明石海峡大橋が建設されたそうです。橋ができる前は、神戸や大阪等に出かけるには、フェリーや高速船に乗って出かけていたそうです。だから、一日に乘れる便数も限られていて大変だったそうです。

今では、高速道路で繋がっているのので、帰省も車や高速バスを利用することができず。また、神戸や大阪等の学校への通学、職場への通勤にも利用しやすい環境が整ったそうです。

中でもびっくりしたのは、水道です。瀬戸内海は降水量が少なく、島にはため池がたくさんあるそうです。だから、水不足になると、断水になることもよくあったそうです。

橋ができてからは、高架下パイプを通して神戸から水道を送っているそうです。それ以来、断水になることもなくなりました。

税が暮らしにこれほど影響しているとは、知りませんでした。

私たちよりもっと前の世代から築き上げてきた日本の豊かな生活を未来につなぐためにも「納税」は大切だと思います。

関係民間団体合同税務研修会を開催しました

多治見税務連絡協議会主催の関係民間団体合同税務研修会を多治見・土岐・瑞浪・可児の4会場で開催しました。今回で12回目となる合同税務研修会は多治見税務署の宮嶋統括官、國分統括官などが講師となり、年末調整とキャッシュレス納付について分かりやすく説明して頂きました。

開催日	開催場所	参加人数	対象
10月20日(月)	瑞浪商工会議所	17人	瑞浪市
10月21日(火)	可児市広見地区センター	37人	可児市・御嵩町
10月23日(木)	土岐商工会議所(セラトピア土岐)	23人	土岐市
10月30日(木)	多治見市産業文化センター	29人	多治見市

参加人数合計 106人



多治見会場風景

街頭広報活動を実施しました

「税を考える週間」に、支部ごとに役員と多治見税務署長、副署長、総務課長、統括官等のご協力を賜り、通勤通学の時間帯に駅前で、又、夕方にはスーパー入口等でウェットティッシュを配布し、街頭広報活動を実施しました。

- 多治見支部** 11月12日(水) J R多治見駅 南北連絡通路
- 土岐支部** 11月 5日(水) J R土岐市駅前通路
- 瑞浪支部** 11月11日(火) バロー瑞浪中央店
- 可児支部** 10月25日(土) 産業フェア in 可児2025 会場(ala)



土岐支部



瑞浪支部



可児支部



多治見支部



中川署長

活動する法人会

令和8年度 税制改正に関する提言活動

多治見法人会では「税を考える週間」事業の一環として多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市、御嵩町の市長・町長・議会議員に、また、地元選出の国会議員に「令和8年度税制改正に関する提言書」を提出致しました。

基本的な課題として、Ⅰ. 税・財政改革のあり方、Ⅱ. 経済活性化と中小企業対策、Ⅲ. 地方のあり方、Ⅳ. 自然災害への対応、Ⅴその他について提言致しました。



多治見市 高木市長



土岐市 加藤市長

地方自治体に対する要望活動実施報告

(敬称略)

要望活動先		要望活動実施者		実施日
面接者の役職名	面接者の氏名	役職名	氏 名	
多治見市長	高木 貴行	副会長・多治見支部長	大嶽 利彰	11月18日
多治見市議会議員	議会事務局	理事・税制委員長	加藤 芳晴	
		理事・税制副委員長	加藤 誠	
土岐市長	加藤 淳司	副会長・土岐支部長	安藤 正彦	11月 5日
土岐市議会議員	後藤 正樹	理事・土岐副支部長	加藤 文雄	
		理事・土岐副支部長	佐分利 富由	
瑞浪市長	水野 光二	副会長・瑞浪支部長	小倉 道生	11月11日
		理事・瑞浪副支部長	松井 啓至	
		理事・瑞浪副支部長	柴田 幸一	11月 7日
瑞浪市議会議員	柴田 増三	理事・瑞浪副支部長	今井 俊久	
		瑞浪支部監事	景山 助夫	
可児市長	富田 成輝	会長	大脇 慶二	11月14日
可児市議会議員	川上 文浩	理事・可児副支部長	井澤 秀明	
		理事・可児副支部長	若尾 宗徳	
御嵩町長	渡邊 幸伸	会長	大脇 慶二	11月14日
		理事・可児副支部長	井澤 秀明	
御嵩町議会議員	高山 由行	理事・可児副支部長	若尾 宗徳	
衆議院議員(立民)	今井 雅人	会長	大脇 慶二	11月17日
	眞野 哲	専務理事	宮島 文明	11月26日



瑞浪市 水野市長



可児市 富田市長



御嵩町 渡邊町長



衆議院議員 今井氏秘書

② 税金クイズと講演会

『夢は果てしなく永遠に』

オリンピックメダリスト 池谷 幸雄 氏

11月11日～17日までの「税を考える週間」事業として、11月14日(金)バロー文化ホール小ホールにて「税金クイズと講演会」を開催し、122名の参加がありました。

税金クイズでは中川署長が税金博士、宮嶋統括官が助手になり、税金クイズ3問を面白おかしく解説されました。

その後、抽選会を実施し、全問正解者の中から抽選で16名にフルーツセットを贈呈しました。

池谷氏の講演では、自身のメダルを客席の来場者に渡し、直接触らせていただきました。

また、壇上で倒立するなど、現役時代を思わせるパフォーマンスで会場を沸かせました。



司会：小栗／加藤



大嶽支部長



クイズ当選者16名



宮嶋統括官



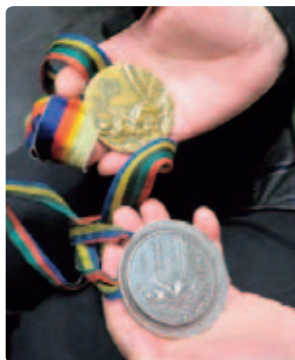
中川署長



クイズ回答パネル



池谷幸雄氏



メダル!!



税金クイズにチャレンジ